なつやすみ歴史探検－考古学にふれる－展

会　　期　2009 年 7 月 18 日（土）～9 月 6 日（日）＜42 日間＞
会　　場　企画展示室
展示点数　73 件
観 覧 料　一般 200 円（100 円）高校生以下　無料
入場者数　724 人

内　　容

わたしたちの足元の地面には、過去の人々の営みが遺跡として残されています。それらを発掘調査などによって読み解き、過去を復元するためには、「考古学」が大きな役割を果たしてきました。

そのような「現場」では、大学などをはじめとする調査・研究機関によって、日々、研究や発掘調査が進められており、後世に伝えるべき文化財の保存のため、また、歴史的な事実の解明に向けた努力が続けられています。その一方で、遺跡として知られるようになった場所の発見や貴重な採集品の保管などについては、地域の熱意ある方々の尽力が大きかったことも見逃すことはできません。

また今日においては、それらの成果が歴史や人類学的な研究につながるばかりでなく、遺構や遺物に対する自然科学的なアプローチ、出土品の活用、まちづくりや地域の求心的な存在として遺跡を活かす、世界遺産への登録に向けた動き、音楽や現代美術など多方面に広がりを見せており、多くの人々が関わっています。

今回の展覧会では、考古学者をはじめとする様々な人々が、各方面で、日々、力を注ぎ、「過去」と「現代」をつなげようと努力してきた姿や思い、その成果に「ふれられる」ように、わかりやすく紹介しました。また会場では、出土品などに「ふれられる」ことのできる体験コーナーを設け、子どもたちにも考古学を身近に感じられるように、研究の方法なども紹介しました。

関連行事

■ミュージアムフォーラム　「岐阜県の考古学研究 - 昭和 30～40 年代の可茂地域を中心に - 」
　8 月 29 日(土)　13:30～15:30　研修室　参加料：無料　参加者：20 人
　講師：吉田英敏 氏（日本考古学協会会員）

■体験講座　「なりきり弥生人！“古代米づくり”刈入れの準備―石のナイフづくり―」
　8 月 2 日(日)　13:00～16:00　工芸室　参加料：100 円　参加者：15 人

■ふらっとみゅーじあむ　「大昔マーク　バッグづくり」
　8 月 5 日（水）13:30～16:00　エントランスホール　参加料：300 円　参加者：86 人

■ミュージアムトーク
　7 月 18 日(土)　14:00～15:00　参加者：4 人
　8 月 12 日(水)　14:00～15:00　参加者：7 人

刊行物

『なつやすみ歴史探検―考古学にふれる―』A4 判　6 頁　無料

資料目録

番号	資料名	点数	遺跡名など	時期	所蔵者・管理者
1	「美濃」国刻印須恵器	1	草笛町４丁目（トドメキ古墳）周辺	８世紀前葉	館蔵
2	『表面採集Ⅰ　昭和 46 年度』	1	美濃加茂市立西中学校郷土研究部 刊	1972（昭和 47）年	館蔵
3	軒丸瓦	2	出土地不明・太田元薬師廃寺跡	７世紀後半	美濃加茂市立太田小学校 蔵・館蔵
4	四耳壺	1	蜂屋町下西 出土	13 世紀中葉	美濃加茂市立蜂屋小学校 蔵
5	『雲根志』	1	斎藤　忠 1979『日本考古学史資料集成1	江戸時代	斉藤考古学研究所
6	『日本産物志　美濃部』（復刻）	1	伊藤圭介 著	1868（明治元）年 刊	館蔵
7	「美濃」国刻印須恵器	1	関市？	８世紀前葉	館蔵
8	「美濃國と銘ある土器の形状」図	1	林 魁一 1924「美濃と彫り付けたる祝部土器に付きて」『考古学雑誌　第 14 巻第６号』 より		
9	縄文土器が収められた箱	1	―	―	南山大学人類学博物館
10	縄文土器	8	二ツ塚遺跡	縄文時代中期	南山大学人類学博物館
11	第十回　日本人類学会　日本民族学協会　連合大会出席者名簿	1	―	1955（昭和 30）	南山大学人類学博物館
12	林魁一コレクション（注記あり）	6	―	縄文時代ほか	館蔵
13	林魁一コレクション（遺物とラベル）	2	神明堂古墳（？）	古墳時代後期	館蔵
14	縄文・弥生土器	1	亀渕遺跡・二ツ塚遺跡	縄文－弥生時代	国立大学法人岐阜大学
15	石器	1	（旧）加茂郡古井町下古井塚原	縄文－弥生時代	国立大学法人岐阜大学
16	縄文土器	7	八幡遺跡	縄文時代前期	南山大学人類学博物館
17	考古学陳列室　ケース案内	1	―	1969（昭和 44）	南山大学人類学博物館
18	長良川流域調査シリーズ　冊子	1	―	―	南山大学人類学博物館
19	第３回　津保川流域海老山包含地発掘（調査記録）	1	―	1966（昭和 41）	南山大学人類学博物館
20	第３回　昭和 41 年度　長良川流域発掘調査のお知らせ	1	―	1966（昭和 41）	南山大学人類学博物館
21	眠る郷土の遺跡発掘”第３回　津保川流域に祖先を求めて”（新聞記録）	1	―	1966（昭和 41）	南山大学人類学博物館
22	A～Cトレンチ全体図	1	北野遺跡	―	南山大学人類学博物館
23	縄文土器写真	1	九合洞窟遺跡	縄文時代草創期	―
24	岐阜縣山縣郡九合洞窟遺跡調査報告	1	―	1956（昭和 31）	個人 蔵
25	須恵器　無蓋高坏	1	二又１号墳	古墳時代後期	名古屋大学文学部考古学研究室
26	須恵器　有蓋高坏	1	二又１号墳	古墳時代後期	名古屋大学文学部考古学研究室
27	須恵器　坏蓋	1	二又１号墳	古墳時代後期	名古屋大学文学部考古学研究室
28	須恵器　坏蓋	1	二又１号墳	古墳時代後期	名古屋大学文学部考古学研究室
29	須恵器　坏身	1	二又１号墳	古墳時代後期	名古屋大学文学部考古学研究室
30	土師器　壺	1	二又１号墳	古墳時代後期	名古屋大学文学部考古学研究室
31	須恵器　直口壺	1	南大塚古墳	古墳時代後期	名古屋大学文学部考古学研究室
32	須恵器　長頸壺	1	南大塚古墳	古墳時代後期	名古屋大学文学部考古学研究室
33	須恵器　無蓋高坏	1	南大塚古墳	古墳時代後期	名古屋大学文学部考古学研究室
34	須恵器　坏身	1	南大塚古墳	古墳時代後期	名古屋大学文学部考古学研究室
35	須恵器　坏身	1	南大塚古墳	古墳時代後期	名古屋大学文学部考古学研究室
36	土師器　甕	1	南大塚古墳	古墳時代後期	名古屋大学文学部考古学研究室
37	須恵器　坏蓋	1	南大塚古墳	古墳時代後期	名古屋大学文学部考古学研究室
38	片口鉢	1	上県２号窯跡	13 世紀中葉～後葉	愛知学院大学
39	甕	1	上県２号窯跡	13 世紀中葉～後葉	愛知学院大学
40	甕	1	上県２号窯跡	13 世紀中葉～後葉	愛知学院大学
41	上呂１号銅鐸	1	下呂市萩原町上呂	弥生時代中期	個人 蔵

42	パレス壺	1	亀淵遺跡	弥生時代後期	個人 蔵
43	須恵器 坏	2	針田遺跡	8 世紀前半	岐阜県文化財保護センター
44	土師器 甕	1	針田遺跡	8 世紀前半～中葉	岐阜県文化財保護センター
45	須恵器 つまみ付蓋	2	針田遺跡	8 世紀前半～中葉	岐阜県文化財保護センター
46	須恵器 蓋	1	針田遺跡	8 世紀前半～中葉	岐阜県文化財保護センター
47	須恵器 有台坏	1	針田遺跡	8 世紀前半～中葉	岐阜県文化財保護センター
48	須恵器 高坏	1	針田遺跡	8 世紀前半～中葉	岐阜県文化財保護センター
49	製塩土器 蓋	1	針田遺跡	8 世紀	岐阜県文化財保護センター
50	製塩土器	3	針田遺跡	8 世紀	岐阜県文化財保護センター
51	製塩土器	2	針田遺跡	8 世紀	岐阜県文化財保護センター
52	須恵器 甕	1	佐口遺跡	7世紀後半	岐阜県文化財保護センター
53	縄文土器 深鉢	1	冨田清友遺跡	縄文時代早期	岐阜県文化財保護センター
54	縄文土器 深鉢	1	冨田清友遺跡	縄文時代早期	岐阜県文化財保護センター
55	縄文土器 深鉢	1	冨田清友遺跡	縄文時代早期	岐阜県文化財保護センター
56	朝顔形埴輪	1	後平茶臼古墳	5世紀末葉～6世紀初頭	岐阜県文化財保護センター
57	円筒埴輪	1	後平茶臼古墳	5世紀末葉～6世紀初頭	岐阜県文化財保護センター
58	縄文土器 深鉢	2	神明遺跡・牧野小山遺跡（牧野）	縄文時代中期	館蔵
59	土師器 器台	1	南野遺跡（加茂野町）	5世紀	館蔵
60	土師器 甕・甑	2	南野遺跡（加茂野町）	古墳時代後期	館蔵
61	土師器 坏	1	小貝戸2号古墳（牧野）	古墳時代後期	館蔵
62	畿内産土師器	1	小貝戸2号古墳（牧野）	7世紀後半	館蔵
63	弥生土器・礫	一式	上畑 A 地点遺跡（御門町）	弥生時代後期	館蔵
64	子どもたちによる考古学研究	一式	美濃加茂市内	―	個人蔵
65	後期旧石器～縄文時代草創期石器類	一式	北野遺跡（加茂野町）	後期旧石器～縄文時代草創期	個人蔵
66	後期旧石器～縄文時代草創期石器類	一式	海老山遺跡（加茂郡富加町）	後期旧石器～縄文時代草創期	個人蔵
67	細石刃	5	海老山遺跡・北野遺跡	後期旧石器時代	個人蔵
68	細石核	5	海老山遺跡・北野遺跡	後期旧石器時代	個人蔵
69	掻器	1	海老山遺跡（加茂郡富加町）	後期旧石器～縄文時代草創期	個人蔵
70	石器・剥片	一式	星塚遺跡（各務原市）ほか	―	個人蔵
71	灰釉陶器（刻書）	1	山之上町 出土	古代末～中世初頭	名古屋市博物館
72	軒丸瓦	1	輪形古窯跡（加茂郡坂祝町）	7 世紀後半	館蔵
73	寄贈・発見された考古資料	一式	美濃加茂市内	―	館蔵